



高知市丸ノ内1丁目3-30

TEL 088-821-2052

FAX 088-821-4834

ホームページアドレス <http://www.rinya.maff.go.jp/shikoku/>

電子メール shikoku_soumu@rina.maff.go.jp

No.1123 2013年10月号

第39四国林政連絡協議会を開催

9月10日、香川県庁において四国林政連絡協議会を開催しました。

【詳細は2頁】



四国林政連絡協議会会长新木局長挨拶

的は「四国地区における民

長から『本日の協議会の目

の工代環境森林部長と林野

九月一〇日、香川県庁
において、四国各県の林務
担当部局、（独）森林総合
研究所四国支所、同林木
育種センター関西育種場、
同森林農地整備センター

中国四国整備局参加のも
と、林野庁から担当官の出
席を得て第三九回四国林
政連絡協議会を開催しま
した。

開会にあたり協議会会
長の新木四国森林管理局

次に開催県である香川県
の工代環境森林部長と林野

有林行政と国有林野の管
理経営との連携強化を図
り、森林の適正な整備及び
林業・木材産業の振興」と
が今年四月に特別会計か
ら一般会計に移行した趣
旨からも大変重要視して
おり、今後とも、ご参加の
各構成機関との連携を更
に密にする体制を構築し
て参りたい。』と挨拶があ
りました。

国有林材供給調整検討委員会



九月一〇日、香川県庁
において、四国各県の林務
担当部局、（独）森林総合
研究所四国支所、同林木
育種センター関西育種場、
同森林農地整備センター

有林行政と国有林野の管
理経営との連携強化を図
り、森林の適正な整備及び
林業・木材産業の振興」と
が今年四月に特別会計か
ら一般会計に移行した趣
旨からも大変重要視して
おり、今後とも、ご参加の
各構成機関との連携を更
に密にする体制を構築し
て参りたい。』と挨拶があ
りました。



四国林政連絡協議会を開催

企画調整課

府計画課齋藤企画班担当課
長補佐から挨拶がありま
した。

続いて、「四国山の日賞」

選定団体の報告、林野庁か
ら森林・林業を巡る最近の
動きについての説明が行わ
れ、その後、各機関から木
材の利用拡大、木質バイオ
マス利用、里山林の再生等
についての取組状況、森林
総合研究所における各種研
究事例や国有林との連携の
状況について説明があり、
これらの説明に関して各機
関からは活発な意見や要望
が出され、有意義な意見交
換が行われました。



国有林材供給調整 検討委員会の開催について

資源活用課

林政審議会の提言を受け
て、四国森林管理局では、
国有林材の供給において、
木材価格急変時の供給調整
機能を発揮するため、専門
機能を設置しました。

今回、木材の生産、流通、
加工等に係る有識者の中か
ら八名の委員を選任し、「第
一回四国森林管理局国有林
材供給調整検討委員会」を
九月二日に開催しました。

検討委員会では、高知大学
名誉教授の川田委員を委員
長に選任した後、四国森林

管理局管内の木材需給、木

材価格の動向等について意見交換等が行われました。

在庫等の状況や各委員の意

見を踏まえると、現時点では、国有林材の供給調整を

見がまとめられました。

高知おおとよ製材の落成式



四国最大級の製材規模と
されて います。

なる「高知おおどよ製材」の落成式が九月二〇日、高知県大豊町で開催されまし
た。

高知県の森林資源の有効活用を図ることとして、全国トップの大手集成材メーカーを核に原木集荷役の高知県森林組合連合会、地元大豊町などが出資して構成

は、「高知、嶺北の山が宝の山になるよう一歩でも近づきたい」、「高知県の強みである森林資源を活かすことが地域活性化のカギと



落成式でのテープカット 【向かって右から二番目新木局長】

裾野の拡大を目的として
教職員の方々を対象に、研
修会「森林環境教育サポー
ト講座」を高知県と愛媛県
で開催しています。

今年度は、七月二五日に
高知県四万十市の市立中村
南小学校で、八月二日に愛
媛県宇和島市の市立宇和津
小学校で開催し、八名の生
生方が受講しました。

裾野の拡大を目的として、教職員の方々を対象に、研修会「森林環境教育サポー
ト講座」を高知県と愛媛県で開催しています。

ふれあい推進センター

が風や動物を利用するなど、様々な方法で種子を散布することを紹介し、アルソミトラ（東南アジア等に自生するウリ科の植物）やマツ、ニワウルシ等の種子模型を自分たちで製作し、飛ばして楽しました。

が風や動物を利用するなど、
様々な方法で種子を散布す
ることを紹介し、アルソミ
トラ（東南アジア等に自生

完プログラムとして作成した「空飛ぶ種子」「土壤にすむ生物」「炭焼き体験」「木工クラフト」を実施しました。

講座の内容は、「当センターの活動、森林環境教育の重要性と森林の機能」及び、「当センターが教科書補

各地のたより

